

令和6年度第1回滝沢市社会教育委員会議（顛末書）

1 日 時

令和6年7月24日（水）午後1時15分から午後2時40分まで

2 場 所

ビッグルーフ滝沢小ホール

3 出席委員

委員14人のうち12人の出席であり、規則第5条に基づき会議は成立する。

№	氏名	役職	所属など	出欠
1	嶋野 重行	議長	盛岡大学短期大学部教授	○
2	村上 四郎	副議長	滝沢市スポーツ推進委員協議会副会長	○
3	富澤 浩樹	委員	岩手県立大学ソフトウェア情報学部講師	—
4	藤井 玄	委員	国立岩手山青少年交流の家所長	○
5	藤川 真人	委員	滝沢小中学校長会（篠木小学校長）	○
6	太田 豊	委員	滝沢市自治会連合会副会長（姥屋敷自治会長）	○
7	藤原 粒子	委員	滝沢市地域婦人協議会副会長	○
8	高橋 雅寛	委員	滝沢市子ども会育成連合会長	○
9	佐藤 正和	委員	滝沢市PTA連絡協議会長（滝沢小PTA会長）	○
10	佐々木昭司	委員	滝沢市芸術文化協会副会長	○
11	切金 一夫	委員	滝沢市少年補導員連絡会長	○
12	佐藤 亮太	委員	滝沢市商工会青年部長	—
13	大畑佳代子	委員	滝沢市国際交流協会副会長	○
14	佐藤 泰美	委員	滝沢市レクリエーション協会事務局員	○

5 出席職員

№	氏名	所属・役職など
1	太田 厚子	教育長
2	久保 雪子	教育次長
3	高橋 克周	生涯学習スポーツ課長
4	岡田 久美	文化振興課長（湖山図書館長・埋蔵文化財センター所長）
5	細川 健一	生涯学習スポーツ課 総括主査兼社会教育主事
6	田村 卓朗	文化振興課 総括主査
7	杉村奈緒子	埋蔵文化財センター 主任主査
8	佐々木夏実	文化振興課 主査

6 会議内容

- (1) 委嘱状交付
- (2) 開会
- (3) 教育長あいさつ

(4) 議事録署名人の任命

(5) 報告

- ・令和5年度滝沢市社会教育事業実績について【資料No. 1】

(6) 情報提供

- ・第2次滝沢市生涯学習推進計画前期基本計画学びプランたきざわ素案について【資料No. 2】

(7) 閉会

(8) その他

会議終了後に佐藤正和委員から高橋課長に対して、学びプラン内の目標値に「放課後児童クラブ登録児童数」が設定されているが生涯学習推進計画には合わないのではないかとの意見が寄せられた。会議後に、細川総括主査が子育て課に確認したところ、生涯学習の観点に合うものと捉えていることを確認し、そのまま表記することとした。

7 質疑応答など

佐藤正和委員 放課後子ども教室に関する表記はありますが放課後児童クラブに関する表記がないようですが。

高橋課長 放課後子ども教室は放課後児童クラブとは別事業であり国や県の補助金を活用し学童保育というよりも体験学習を主体とした子どもの居場所づくりに取り組むものとなっております。

佐々木委員 滝沢市芸術文化協会として、本年秋に2024芸術祭たきざわを開催いたしますのでよろしくお願いいたします。

切金委員 市民体育祭における参加者の推移はどのようになっていますか。滝沢市出身のトップ・アスリートの皆さんの活躍が目覚ましいですが市として何らかの応援・PRに取り組んでいただけますか。

高橋課長 市民体育祭における参加者数も参加自治会数も減っており、市体育協会としても種目別協会主催大会を市民体育祭への代替開催の可能性や市教委としても自治会における現状把握などを行いながら、開催方法の変更を考えているところです。

市役所庁舎内などに滝沢市出身のトップ・アスリートの皆さんによる活躍を称える横断幕などを設置しながらPRしていければと考えていますし、経済産業部若者活躍推進室において他県で活躍する滝沢市出身者に滝沢スイカを送るなどして応援する取り組みもございます。

大畑委員 幼児国際理解交流会の応募がなかったため令和6年度より幼児家庭教育講座と統合されるようですが、幼児期の国際理解や異文化体験は大切なものですのでメルヘン的な読み聞かせ交流会など工夫を凝らしていただければと思います。

佐藤泰美委員 ジュニアリーダーズセミナーには現在もクレヨンの皆さんは活躍していますか。また、参加者の地域性についてもお教えいただければと思います。それと、図書館事業における読書ボランティアの確保は課題となっていらいっしやいますか。

高橋課長 ジュニアリーダーズセミナーにはクレヨンの皆さんは参加しておりません。市内全中学校生徒会で活躍するリーダーの皆さんを対象としたセミナーとなっています。

岡田課長 ボランティア団体に継続してお願いしておりますが、会員数の減少が課題と考えており、何らかの情報がございましたがお教え頂ければ幸いです。

高橋委員 先ほど話題に挙がりましたジュニアリーダーズクラブ「クレヨン」は滝沢市子ども会育成連合会においてかつて組織された中学生や高校生などが所属した団体でしたが、6～7年前から活動休止となっております。8月には岩手山青少年交流の家において東北地区ジュニアリーダー大会を行われませんが開催地から参加者がいないことから歯がゆい思いです。

藤原委員 滝沢市地域婦人協議会として子育て支援に取り組んでおりますので、家庭教育支援セミナーを今後も充実していただければと存じます。

太田委員 二十歳のつどいの開催場所を滝沢総合公園体育館に戻していただき私たち自治会長も以前のようにご招待いただければと存じます。カワシンジュガイは市内何箇所かの河川に生息していますか。

高橋課長 本年度の二十歳のつどいは滝沢総合公園体育館で行いますが来賓ご案内については検討させていただければと存じます。

岡田課長 カワシンジュガイを市の指定文化財として保護しており、仁沢瀬川や木賊川、市兵衛川、越前堰、芋桶沢、巡り沢、逢沢に生息しています。

藤川委員 家庭教育支援セミナーで発達障がいやゲーム障がいなどを扱っていらっしゃるようですので今後も充実していただければ幸いです。地域学校協働活動や図書館活用の推進にも力を入れて取り組まれているので、とても心強く感じております。

藤井委員 学びによる「人・つながり・地域づくり」は、平成30年度の中央教育審議会の答申「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」に基づくものと見受けしています。成果と課題ですが、この事業を展開されたことで参加者が何人になり、このような団体などが誕生し、このような変化を生み出すことができたなどと表記があればと感じました。

コロナ禍により団体活動の停滞が続き、地域団体の活動継承が円滑に進んでいない課題が地域内で起こっておりますが、滝沢市ではこのようにして継承が進んでいるとか、このような成果を挙げることができたなどが表記できればより効果的なPRができるのではと感じています。

高橋課長 確かに、地域団体の活動継承が課題となっておりますので、多様な主体と連携・協働した社会教育行政を展開しながら、具体的な成果などを表記した事業報告に心がけてまいります。

村上副議長 スポーツ共生社会の実現に向けて障がいがある人などのスポーツ参加率は把握なさっておりますか。

高橋課長 現時点では把握はできておりませんが、市教育委員会と社会福祉協議会などと連携・協働しながら進めていければと考えております。

嶋野議長 大学生スタッフが、ジュニアリーダーズセミナーにおける企画立案の段階

から参加して中学校や高等学校への参加声掛けをしていければと感じました。前回の会議において女性研修会の表記を具体的な事業内容に変える方法や女性活躍との表記を行わないとの意見があり、今後反映できればと考えております。

郷土資料の収集となりますが滝沢市を対象としているのか他自治体も対象としているのでしょうか。埋蔵文化財に関する講演が行われたようですが講師はどのような人だったのでしょうか。

高橋課長 共生社会の実現に向けた表記について検討してまいります。

岡田課長 埋蔵文化財に関する講演は、県外などからも専門の先生を講師にお願いして実施しています。郷土資料の収集については主に滝沢市を中心にと考えております。